

2022年2月10日

各位

会社名 OKK株式会社
代表者名 代表取締役社長 森本 佳秀
(コード番号：6205、東証第1部)
問合せ先 取締役上席執行役員
管理本部長 足立 圭介
(TEL. 072-771-1159)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年2月10日開催の取締役会において、下記のとおり、2021年10月6日に開示した業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 15,700	百万円 △340	百万円 △320	百万円 △1,100	円 銭 △139.05
今回発表予想(B)	13,400	△1,250	△1,430	△1,960	△186.90
増減額(B-A)	△2,300	△910	△1,110	△860	
増減率(%)	△14.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	12,083	△2,755	△2,474	△2,425	△306.57

2. 修正の理由

2022年3月期通期連結業績予想につきまして、工作機械業界においては徐々に新型コロナウイルス感染症拡大の影響より、市況が改善され受注環境も回復基調となっております。しかしながら、当社においては近年の業績不振や不適切な会計処理及び不正行為に起因する決算の遅れなどにより当社の信用が著しく毀損したことなどから、思うように受注を伸ばすことができず、また要素部品不足による納期の長期化などにより売上が低迷し、当初予想より約23億円の減収見込みとなりました。

また長期滞留品の廃棄引当 1.7 億円や一年を超える在庫の廉価販売 2.4 億円と減収に伴う利益減少分を合わせ営業利益 9.1 億円の下方修正、また 2022 年 2 月 1 日に行いました日本電産株式会社に対する第三者割当増資に関する費用等の発生が 2.6 億円見込まれるため、経常利益 11.1 億円下方修正し、親会社株主に帰属する当期純利益が大幅に下振れする見込みです。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上